

III 基本計画

Ⅲ 基本計画

1 基本計画の概要

栃木市の10年後の将来像を定めた栃木市総合計画基本構想〔2013年度(平成25年度)から2022年度まで〕の実現に向けた具体的な施策を体系的にまとめ、2018年度(平成30年度)から2022年度までの5年間の計画期間とする後期基本計画を策定するものです。

後期基本計画は、以下に示す4つの基本的な視点を踏まえて内容を整理し、基本構想のまちづくりの体系に応じた基本施策・単位施策や指標を設定するとともに、この5年間で重点的に取り組むべき主要事業を明示しています。

後期基本計画策定の基本的な視点

①基本構想における栃木市の将来像・まちづくりの体系の踏襲

まちづくり全般にわたる取組内容の継続性を重視し、基本構想における将来都市像「“自然” “歴史” “文化” が息づき “みんな” が笑顔のあったか 栃木市」の実現に向け、「都市の骨格」や「3つの姿」、まちづくりの7つの基本方針、「いのち」「ちから」「たから」に関する組織横断の3つのプロジェクトを引き続き踏襲します。

②「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の反映

人口減少をはじめとする昨今の課題克服に向けた「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合性を確保し、雇用の創出や定住環境の充実、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり、栃木市の知名度アップなど、相互に関連する取組内容を適切に反映させます。

※) 基本計画に示される〔主要事業〕のうち、総合戦略にも位置づけられる共通の取組については



マークを表示しています。

③前期基本計画の検証結果を踏まえた対応

前期基本計画を検証する住民アンケート調査や成果指標達成度の結果を踏まえ、満足度の低い「企業誘致など雇用創出」「計画的な土地利用」「商業の振興」「行財政改革への取り組み」や、重要度の高い「防犯対策」「防災対策」「医療体制の充実」「高齢者福祉サービス」「環境保全対策」「保育・児童福祉などの子育て支援」など、積み残された喫緊の課題解決に力点を置いた事業・プロジェクトを積極的に位置づけます。

④栃木市マネジメントサイクル（行政評価システム）との連動

効率的かつ効果的な総合計画の管理を行う「栃木市マネジメントサイクル（行政評価システム）」との連動が図られた、実効性の高い基本計画となるよう、基本施策・単位施策ごとの進捗状況を分かりやすく示す成果指標及び目標値を設定します。

2 基本計画

基本計画の構成は以下のとおりです。

基本計画の構成

(1) 施策の体系 (基本方針・基本施策・単位施策)

(2) 基本計画

基本方針Ⅰ 「かけがえのない自然に優しいまちづくり」

基本方針Ⅱ 「心地よく暮らせるまちづくり」

基本方針Ⅲ 「安全安心で快適に暮らせるまちづくり」

基本方針Ⅳ 「健康で生きがいを持てるまちづくり」

基本方針Ⅴ 「健やかに人を育み学び続けられるまちづくり」

基本方針Ⅵ 「いきいきと働き賑わいのあるまちづくり」

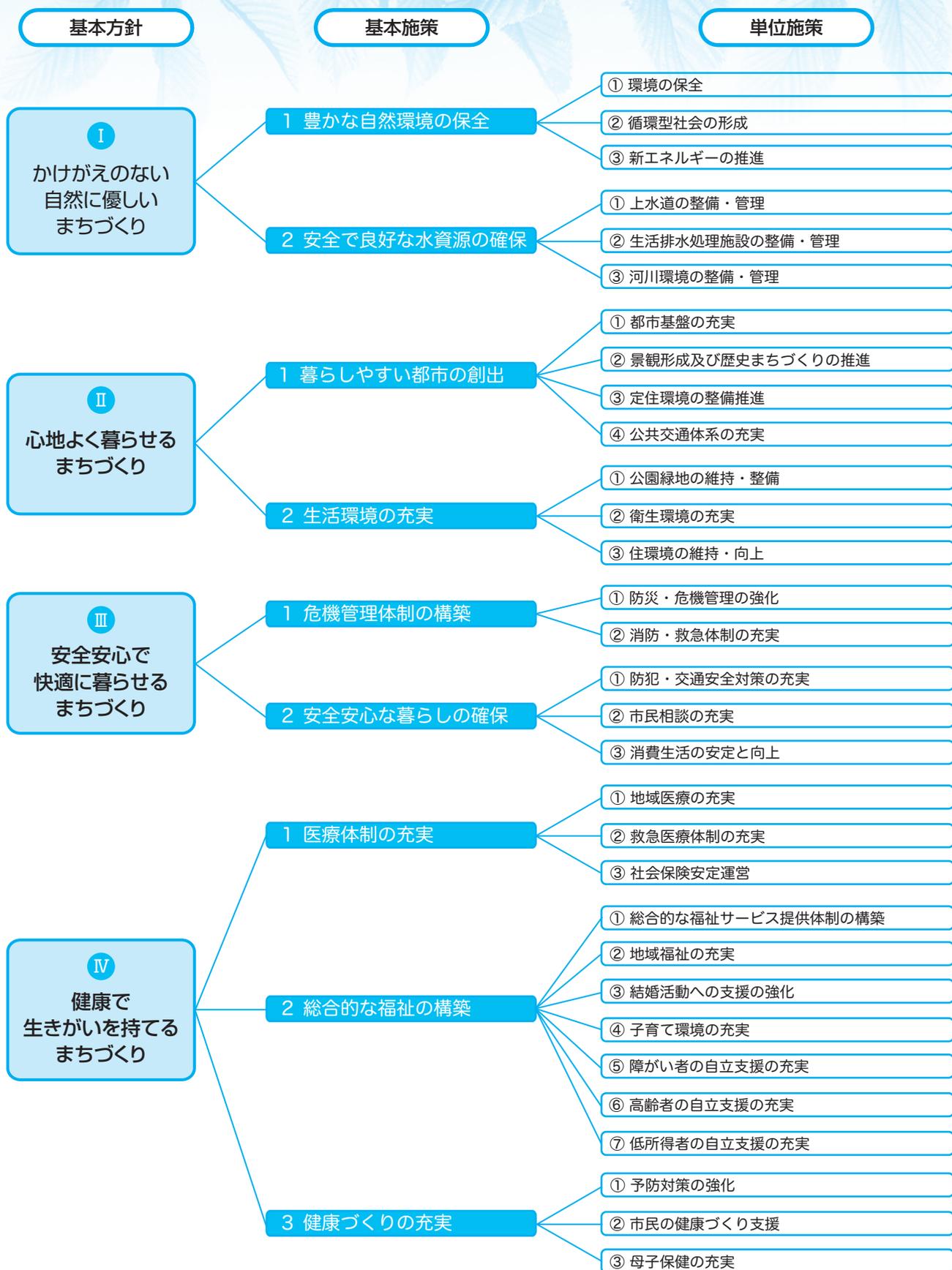
基本方針Ⅶ 「共に考え共に築き上げるまちづくり」

(3) 組織横断の3つのプロジェクト (いのち、ちから、たから)

(4) 地域計画 (地域重点事項)

(1) 施策の体系 (基本方針・基本施策・単位施策)

それぞれの基本方針を実現するための手段として、関連する基本施策と単位施策を体系化して整理します。



基本方針

基本施策

単位施策

V
健やかに人を育み
学び続けられる
まちづくり

1 学校教育の充実

- ① 確かな学力の育成
- ② 豊かな心及び健やかな体の育成
- ③ 魅力ある教育環境の充実
- ④ 一貫性のある教育の充実

2 生涯学習の充実

- ① 生涯学習環境の充実
- ② 生涯学習機会の充実

3 スポーツの推進

- ① スポーツ環境の充実
- ② 生涯スポーツの推進

4 文化の振興

- ① 文化芸術活動の推進
- ② 歴史文化の保護と活用

VI
いきいきと働き
賑わいのある
まちづくり

1 農林業の振興

- ① 農業経営基盤の充実
- ② 特色ある農林業の展開

2 商工業の振興

- ① 商業の振興
- ② 工業の振興

3 観光レクリエーションの振興

- ① 魅力ある観光交流・レクリエーション拠点の形成
- ② 観光ネットワークの形成
- ③ 新たな付加価値の創造

4 雇用の創出

- ① 企業誘致の推進
- ② 新産業創出の推進
- ③ 多様な雇用環境の創出

5 多様な地域間交流の充実

- ① 国内・国際交流の推進
- ② 全市的交流イベント開催の推進

VII
共に考え
共に築き上げる
まちづくり

1 市民自治の推進

- ① 市民自治の啓発
- ② 情報共有化の推進
- ③ 市民参画の充実
- ④ 市民活動の促進
- ⑤ 市民協働の推進
- ⑥ 地域自治の推進

2 シティプロモーションの推進

- ① 愛着と誇りの醸成
- ② 市の認知度の向上

3 基本的人権の尊重

- ① 人権の尊重
- ② 男女共同参画の推進

4 行財政運営の充実

- ① 行財政基盤の強化
- ② 市民サービスの提供体制の充実

(2) 基本計画

～ 基本計画のページ構成 ～

基本施策と単位施策に関する各項目の内容について、以下のとおり整理します。

●現状と課題

「時代の要請」や「まちづくりの課題」、関連する事務事業の動向等を踏まえ、基本施策に係わる現状と課題を整理します。

●基本施策がめざす姿

「基本方針」に示されるまちづくりの方向性や、基本施策に係わる「現状と課題」等を踏まえ、基本施策が将来めざすべき姿、実現すべき状態等を整理します。

●基本施策を実現するための体系

基本施策を実現するための手段となる単位施策を体系立てて示します。

●基本施策の実現に関する指標

基本施策の成果や達成状況を客観的に測るために設定された成果指標や目標値を整理します。

基本方針 ① かけがえない自然に優しいまちづくり

基本施策 1 豊かな自然環境の保全

現状と課題

- 本市においては、栃木県を代表する太平山・三義山等の緑資源や*ラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地、渡良瀬川・思川・巴波川・永野川・赤津川・三杉川等の水資源を有しています。
- 貴重な自然環境を守り、継承することの大切さや地域の環境を保全する活動が求められています。
- 環境に対する市民の日頃からの意識の向上や、価値観の変化を踏まえた環境に負荷をかけないまちづくりが必要となっています。
- 原子力発電の安全性の見直しやバランスの取れた電源構成に対応する、*再生可能エネルギーの活用をはじめとした*エネルギー政策の転換が期待されています。

基本施策がめざす姿

- 地域の貴重な財産である豊かな自然環境が次世代に引き継がれています。
- 地球環境にやさしい*循環型社会の形成が図られています。
- 市民一人ひとりによる自発的な環境活動が展開されています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】 1 豊かな自然環境の保全

【単位施策】

- ① 環境の保全
- ② 循環型社会の形成
- ③ 新エネルギーの推進

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
環境保全施策に対する市民満足度 ※1	%	56.8	60.0
環境保全に取り組んでいる市民の割合	%	97.5	100.0

※1 現状値については、2016年（平成28年）12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

42

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 環境の保全

- 地域の豊かな環境が継承されるよう、水・緑の自然環境の保全、衛生環境の改善、ごみの不法投棄の防止等を推進するとともに、*低炭素社会の実現に向けた*温室効果ガス削減の取組を進めます。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
ごみの不法投棄量	m	135	120
市有施設温室効果ガス排出量	t-CO ₂	21,959	20,281

【主要事業】

不法投棄監視事業… 

*エコオフィス推進事業… 

単位施策 2 循環型社会の形成

- 限りある資源の有効活用やごみの減量化に向け、環境保全に対する市民意識を醸成し、日常生活におけるリサイクル活動・*マイバッグ運動を推進します。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市民一人当たりごみ収集量（1日）	g	565	521
リサイクルされた資源物量	t	6,560	6,700

【主要事業】

ごみ収集委託事業… 

生ごみ減量化補助金事業… 

資源物回収活動団体支援事業… 

単位施策 3 新エネルギーの推進

- 原子力発電の見直しや*エネルギーミックスの動きを受け、太陽光発電や水力・風力発電の普及促進、山林資源等を活用した *バイオマスの研究など、*再生可能エネルギーの活用に向けた取組を推進します。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
○太陽光発電システム年間設備延容量	kw	13,600	19,600

【主要事業】

住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業… 

●基本施策を実現するための取り組み（単位施策）

基本施策の実現を図る、それぞれの単位施策における基本的な取り組みの方向性や考え方を整理します。

●単位施策の実現に関する指標

それぞれの単位施策の成果や達成状況を客観的に測る成果指標（アウトカム）や目標値を整理します。

●主要事業

事務事業に対する各課・各部の評価（優先順位）を踏まえながら、各単位施策の実現を図るために、特に重点的に取り組むべき主要な事業を整理します。合わせて「組織横断の3つのプロジェクト（いのち・ちから・たから）」及び「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に該当する事業を明記します。

基本方針 I かけがえのない自然に優しいまちづくり

基本施策 1 豊かな自然環境の保全

現状と課題

- 本市においては、栃木県を代表する太平山・三轟山等の緑資源や*ラムサール条約に登録された渡良瀬遊水地、渡良瀬川・思川・巴波川・永野川・赤津川・三杉川等の水資源を有しています。
- 貴重な自然環境を守り、継承することの大切さや地域の環境を保全する活動が求められています。
- 環境に対する市民の日頃からの意識の向上や、価値観の変化を踏まえた環境に負荷をかけないまちづくりが必要となっています。
- 原子力発電の安全性の見直しやバランスの取れた電源構成に対応する、*再生可能エネルギーの活用をはじめとした*エネルギー政策の転換が期待されています。

基本施策がめざす姿

- 地域の貴重な財産である豊かな自然環境が次世代に引き継がれています。
- 地球環境にやさしい*循環型社会の形成が図られています。
- 市民一人ひとりによる自発的な環境活動が展開されています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

1 豊かな自然環境の保全

【単位施策】

① 環境の保全

② 循環型社会の形成

③ 新エネルギーの推進

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
環境保全施策に対する市民満足度 ※ 1	%	56.8	60.0
環境保全に取り組んでいる市民の割合	%	97.5	100.0

※1 現状値については、2016年（平成28年）12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 環境の保全

- 地域の豊かな環境が継承されるよう、水・緑の自然環境の保全、衛生環境の改善、ごみの不法投棄の防止等を推進するとともに、*低炭素社会の実現に向けた*温室効果ガス削減の取組を進めます。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
ごみの不法投棄量	m ³	135	120
市有施設温室効果ガス排出量	t-CO ₂	21,959	20,281

[主要事業]

不法投棄監視事業… 

*エコオフィス推進事業… 

単位施策 2 循環型社会の形成

- 限りある資源の有効活用やごみの減量化に向け、環境保全に対する市民意識を醸成し、日常生活におけるリサイクル活動・*マイバッグ運動を推進します。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市民一人当たりごみ収集量（1日）	g	565	521
リサイクルされた資源物量	t	6,560	6,700

[主要事業]

ごみ収集委託事業… 

生ごみ減量化補助金事業… 

資源物回収活動団体支援事業… 

単位施策 3 新エネルギーの推進

- 原子力発電の見直しや*エネルギーミックスの動きを受け、太陽光発電や水力・風力発電の普及促進、山林資源等を活用した *バイオマスの研究など、*再生可能エネルギーの活用に向けた取組を推進します。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
○太陽光発電システム年間設備延容量	kw	13,600	19,600

[主要事業]

住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業… 

基本方針 ① かけがえのない自然に優しいまちづくり

基本施策 2 安全で良好な水資源の確保

現状と課題

- 市民が快適に暮らすための生活基盤となる、水道水の安定供給や生活排水処理施設の整備が必要です。
- 水道未普及地区については、管路布設の計画的な実施による普及率の向上に力を入れていく必要があります。
- 老朽管が多数存在し、有収率が他市と比べて低い状況にあることを踏まえ、計画的な配管の更新等による漏水対策を重点的に進める必要があります。
- 生活排水処理施設（下水道、*農業集落排水、*合併処理浄化槽）の整備・管理に努めることが必要です。
- 渡良瀬川・思川・巴波川・永野川・赤津川・三杉川など市民の暮らしに身近な水辺環境の保全や、関係自治体と連携した水源地域の森林保全が期待されます。

基本施策がめざす姿

- 計画的・効率的な水道施設の整備・維持管理や水需要に応じた適切な水源が確保され、市民に対する安全かつ良質な水の安定供給が図られています。
- 生活排水処理対策の推進が図られ、市民の快適な生活環境が確保されています。
- 治水・利水・環境・景観等に配慮した河川環境が形成されています

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

2 安全で良好な水資源の確保

【単位施策】

① 上水道の整備・管理

② 生活排水処理施設の整備・管理

③ 河川環境の整備・管理

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
上下水道整備・管理市民満足度 ※1	%	63.0	65.0
河川環境基準（BOD）達成率 ※2	%	93.5	100.0

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

※2 河川環境基準（BOD）とは、水の汚れを表す一般的な水質指標のひとつで、その河川の利用形態等を考慮した類型ごとに基準値が定められている。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 上水道の整備・管理

- 市民に対する安全かつ良質な水の安定供給を図るため、計画的・効率的な管路の布設、既設管路の適切な維持管理や※耐震化、老朽管の布設替え等を推進するとともに、上水道の安定経営に向けた水道使用者の加入促進に努めます。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
普及率	%	90.6	91.0
有収率 ※ 1	%	76.5	80.0

※ 1 配水した水のうち料金の対象となる水の割合。

[主要事業]

上水道整備事業… 

水道管路耐震化事業… 

単位施策 2 生活排水処理施設の整備・管理

- 将来にわたり持続可能な生活排水処理の経営が行われるよう、「※市生活排水処理構想」に基づき、公共下水道事業の推進、下水道・※農業集落排水の利用促進、※合併処理浄化槽の設置促進等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
生活排水処理人口普及率 ※ 1	%	75.5	84.2

※ 1 下水道、農業集落排水、浄化槽等を含めた生活排水処理施設で処理可能な人口の割合。

[主要事業]

公共下水道建設事業… 

合併処理浄化槽設置補助事業… 

単位施策 3 河川環境の整備・管理

- 市民の暮らしに身近な河川における水辺環境の整備、水質の浄化や、※地域コミュニティ・ボランティアを主体とした美化活動の推進に努めます。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
清掃作業参加人数	人	15,180	15,500

[主要事業]

河川・水路清掃事業… 

基本施策 1 暮らしやすい都市の創出

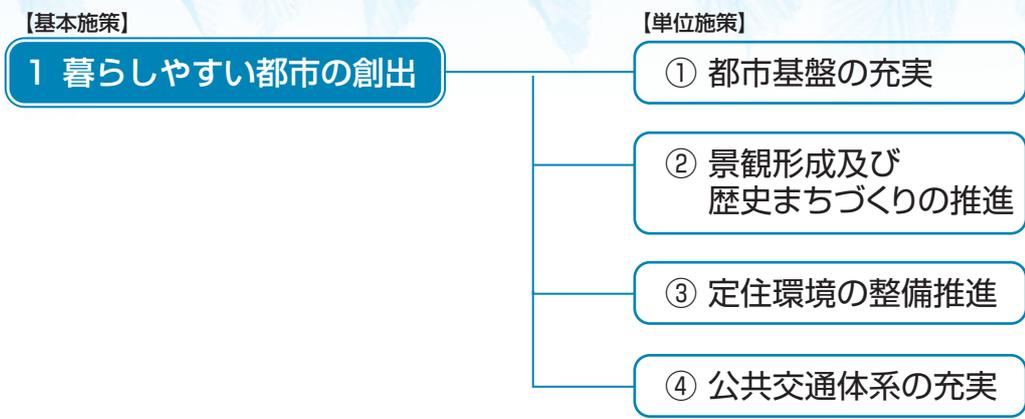
現状と課題

- 本市においては、鉄道や高速道路が走る交通の要衝としての機能、活発な企業活動を支える工業基盤、地域の特性に応じた良質な住環境等を有しており、定住人口や交流人口の確保に向け、それら有力な都市基盤のさらなる活用が求められます。
- 本市の一体感やまちの活力を生み出す計画的な土地利用や道路網の整備が求められます。
- 本市の※景観資源や※景観構造を活かし、地域の特性に応じた良好な景観形成を図るとともに、魅力的なまちづくり資源となる、中心市街地や巴波川沿いの蔵や歴史的建物が建ち並ぶ景観を保全・継承していく必要があります。
- 定住の促進や新たな人口の流入を促す効果的な支援施策や良質な住環境の整備を進めるとともに、安全な暮らしを支える建築物の※耐震化の必要性に対する認識向上に努めていく必要があります。
- 広域の移動を支える鉄道をはじめ、生活に身近な※コミュニティバス(ふれあいバス)や※デマンドタクシー(蔵タク)の利便性を高めるなど、生活行動の多様化や高齢社会に対応した誰もが容易に移動できる交通手段を確保していく必要があります。
- 「※立地適正化計画」を策定し、子どもから高齢者まで、誰もが安心して便利に暮らせる※コンパクトなまちづくりを推進していく必要があります。

基本施策がめざす姿

- 定住の場や就業の場としての利便性が確保された、計画的な土地利用や道路網の形成が図られています。
- 地域の特性や日常的な生活圏に応じ、暮らしに必要な機能を集積した※コンパクトなまちづくりが進められています。
- 本市を特徴づける歴史・文化資源を活かした魅力的な景観や街並みの形成が図られています。
- 誰もが安全で快適に暮らし続け、より多くの人々が住みたいと思える、質の高い定住環境の確保や様々な支援施策の展開が図られています。
- 日常生活の足となる誰もが利用しやすい身近な公共交通サービスの充実が図られています。

基本施策を実現するための体系



基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
道路の整備・保全に対する市民満足度 ※1	%	45.8	55.0
美しい景観形成に対する市民満足度 ※1	%	54.9	60.0
公共交通の充実に対する市民満足度 ※1	%	45.7	50.0
専用住宅の年間新築戸数	戸	706	720
移住体験宿泊施設稼働日数	日	238	285

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 都市基盤の充実

- 本市の活力を生み出す有力な都市基盤の活用や、様々な生活機能が集積する便利で
※コンパクトなまちづくりに向け、「※市都市計画マスタープラン」及び「※立地適正化計画」に基づく適切な土地利用の推進、主要道路の整備の推進、鉄道駅周辺の利用環境の充実等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
幹線市道の改良率	%	93.9	94.6

[主要事業]

- 市道1066(F6)号線道路改良事業：藤岡町富吉、中根、蛭沼…
- 今泉泉川線道路改築事業：日ノ出町、今泉町1・2丁目…
- 藤岡駅前広場整備事業…

単位施策 2 景観形成及び歴史まちづくりの推進

- 本市を特徴づける地域資源を磨き上げ、人を惹きつける魅力や印象を更に高めるよう、歴史・伝統を活かした個性的な景観・街並みの形成等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
修景工事を実施した建築物等の総数	戸	112	118
景観計画に基づく景観計画区域内行為の年間届出件数	件	61	60

[主要事業]

都市景観形成事業… 

単位施策 3 定住環境の整備推進

- 本市が有する定住の場としての魅力・機能を更に高めるため、土地区画整理事業の推進、木造住宅の※耐震化の促進、定住希望者への支援、本市での定住の魅力を伝える※シティブロモーション事業の実施等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
区画整理実施面積	ha	364.9	370.3
木造住宅の耐震化率	%	77.8	95.0
定住希望者住宅新築補助年間利用件数	件	250	300
住まいる奨学生数 ※1	人	83	250

※1 住まいる奨学金は、大学・短大等の卒業後、1年以内に本市に居住し、引き続き5年間居住する場合、返還を免除する本市独自の奨学金制度であり、その制度を利用している奨学生をいう。

[主要事業]

新大平下駅前地区土地区画整理事業… 

木造住宅耐震化促進事業… 

住宅取得等補助事業… 

宿泊体験施設整備運営事業… 

移住定住促進ツアー実施事業

まちなか定住促進住宅新築等補助事業…  

住まいる奨学金事業…  

単位施策 4 公共交通体系の充実

- 運転免許証返納者を含む高齢者等の日常生活の移動手段確保が今後ますます重要になってくることを踏まえ、本市の公共交通施策である*コミュニティバス(ふれあいバス)及び*デマンドタクシー(蔵タク)について、市民アンケート等により市民ニーズを的確に把握するとともに、それぞれの運行特性によるメリット・デメリットを十分考慮しながら更なる利便性の向上に努め、利用促進を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
コミュニティバス(ふれあいバス) 年間利用者数	人	222,551	295,000
デマンドタクシー(蔵タク) 年間利用者数	人	61,098	62,000

[主要事業]

コミュニティバス(ふれあいバス) 運行事業…



デマンドタクシー(蔵タク) 運行事業…



基本方針 Ⅱ 心地よく暮らせるまちづくり

基本施策 2 生活環境の充実

現状と課題

- 市民が心地よく暮らすための生活基盤のひとつとして、多様な機能の確保に配慮した公園緑地の整備をはじめ、既存公園の適正な維持管理や*長寿命化に向けた改修等に努めていく必要があります。
- 墓地及び火葬の需要増加や斎場施設の老朽化等に対応するため、既存墓園の適正な維持管理や斎場再整備を進めていく必要があります。
- 本市の定住機能の強化に向け、*既存住宅ストックを活用する視点から、市営住宅の維持・保全や身近な生活道路の整備、増加する空き家の縮減に努める必要があります。

基本施策がめざす姿

- 種別に応じた適切な規模・機能を有する公園緑地が整備されるほか、地域の主体的な取組等による既存公園の維持管理や、いつまでも安全・安心に利用できる*長寿命化の取組が進められています。
- 墓地及び火葬の需要に対応した新たな墓園の整備や既存墓園の維持管理、斎場の再整備が図られています。
- 定住を促す市営住宅の適正な維持・保全や利便性を高める生活道路の整備が進められるほか、空き家等の適正管理や有効活用が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

2 生活環境の充実

【単位施策】

① 公園緑地の維持・整備

② 衛生環境の充実

③ 住環境の維持・向上

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
居住環境の整備に対する市民満足度 ※1	%	55.1	60.0
斎場・墓地に対する満足度 ※1	%	57.7	60.0
道路の整備・保全に対する市民満足度 ※1	%	45.8	55.0
市道の舗装率 ※2	%	85.6	89.2
市道の改良率 ※3	%	65.4	65.8

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

※2 市道延長のうち、コンクリート舗装やアスファルト舗装された延長の割合。

※3 市道延長のうち、拡幅等の工事を行った延長の割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 公園緑地の維持・整備

- 総合運動公園の改修をはじめ、既存の※都市公園等の適正な維持管理や※長寿命化に向けた取組を進めます。また、つがの里については、魅力ある公園として再整備を進めていきます。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市民一人当たり都市公園面積	m ²	12.0	12.6

[主要事業]

総合運動公園管理運営委託事業… 

公園施設長寿命化対策事業… 

つがの里総合公園拠点整備事業… 

単位施策2 衛生環境の充実

- 墓地及び火葬の需要増加の推移を見据え、既存墓園の適正な維持管理、斎場の再整備を図るとともに、既存墓園の拡張や新たな墓園整備の必要性について検討を進めます。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
斎場・墓地に関する年間苦情件数	件	4	0

【主要事業】

- 斎場再整備事業… 
- 墓園管理運営事業… 

単位施策3 住環境の維持・向上

- 快適な暮らしに配慮した定住環境の強化に向け、市営住宅の※長寿命化を図る修繕、市道の整備推進や維持管理等を進めるとともに、増加が心配される空き家について、「※市空き家等対策計画」に基づく適正な管理・解体や有効活用の促進等に努めます。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市営住宅の長寿命化修繕率	%	50.0	85.0
空き家バンクの年間登録件数	件	44	90
空き家の年間除却件数	件	78	90

【主要事業】

- 市営住宅リフレッシュ事業… 
- 市道51023(N3303)号線道路改良事業：西方町真名子… 
- あったか住まいるバンク事業…  
- 空き家解体補助事業…  

基本施策 1 危機管理体制の構築

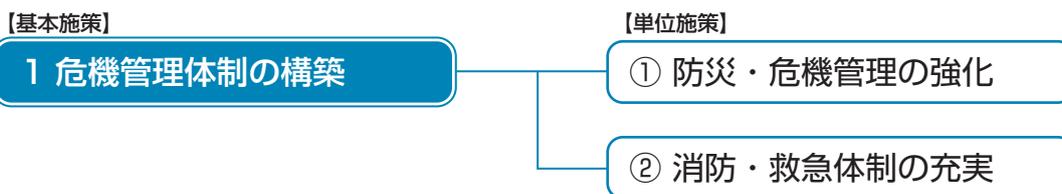
現状と課題

- 平成27年9月に発生した台風による関東・東北豪雨では、本市は家屋等への浸水や土砂災害、断水等の大きな被害を受けました。
- 近年の東日本大震災や関東・東北豪雨など大規模な自然災害の発生により、市民の防災に対する意識や安全な地域環境づくりに対する関心が高まっています。
- 住み続けられる地域社会の形成に向けた防災・危機への備えを充実させ、災害に強いまちづくりの構築が求められています。
- 高齢化や核家族化の進行に対応した、誰もが安心して暮らせる環境を構築するため、市と地域住民、関係機関がこれまで以上に協力・連携できる体制を築く必要があります。
- 市民が火災や事故等に巻き込まれない環境整備や、緊急時における対応体制の充実を図るため、老朽化した消防庁舎の新たな整備が必要です。

基本施策がめざす姿

- 市民の生命や財産を守ることでできる環境が整っています。
- 誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりに向け、あらゆる災害を想定した危機管理体制や消防・救急体制が構築されています。
- ※治山・治水対策の推進等により災害に強い都市環境の形成が図られています。

基本施策を実現するための体系



基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
防災・危機管理への市民満足度 ※1	%	52.9	70.0
年間出火件数	件	63	60
救急救命率 ※2	%	6.5	10.0

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

※2 救急車到着時、心肺停止状態にありながら、救命措置により蘇生した率。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 防災・危機管理の強化

- 近年の被災経験を教訓とした災害に強いまちづくりに向け、「※市地域防災計画」に基づき、治山事業や河川整備等の実施、市域の広がりに対応した誰もが安全・確実に避難できる防災体制の再構築や※自主防災組織の育成、主要な建物・道路・橋りょうの耐震対策等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
自主防災組織の組織数	組織	48	100
橋りょう耐震化率	%	65.0	72.0
緊急防災情報伝達システム整備率	%	80.0	100.0

[主要事業]

防災事業… 

市道各号線橋りょう補修事業… 

※緊急防災情報伝達システム整備事業… 

公共下水道雨水渠整備事業… 

単位施策 2 消防・救急体制の充実

- 市民の生命・財産を火災・事故等の災害から守るため、市民自らが災害に備える意識啓発の推進や、※常備消防の充実等による消防・救急搬送体制の強化を図るとともに、老朽化の進む消防庁舎の整備について検討を進めます。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
住宅用火災警報器設置率	%	58.0	80.0
普通救命講習受講人数	人	1,064	1,400
法定消防訓練実施回数	回	724	820

[主要事業]

消防庁舎及び車両等整備事業… 

※救急救命士養成事業… 

火災予防活動普及啓発事業… 

基本方針 Ⅲ 安全安心で快適に暮らせるまちづくり

基本施策 2 安全安心な暮らしの確保

現状と課題

- 普段の生活のなかで、犯罪や交通事故、消費者トラブル等の発生が続いており、特に高齢者が関わるケースが顕著となっています。
- 様々な生活不安が広まるなか、誰もが安全・安心に暮らせる環境整備が必要です。

基本施策がめざす姿

- 子どもから高齢者まで市民が犯罪や交通事故等のトラブルに巻き込まれない環境が整備されています。
- 様々な生活不安の解消や消費者の利益を擁護する取組が進められています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

2 安全安心な暮らしの確保

【単位施策】

- ① 防犯・交通安全対策の充実
- ② 市民相談の充実
- ③ 消費生活の安定と向上

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
年間犯罪件数	件	850	765
年間交通事故件数	件	367	330
消費者行政への市民満足度 ※1	%	22.2	50.0

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 防犯・交通安全対策の充実

- 犯罪や交通事故等に対する不安の解消に向け、地域・関係機関・行政等が連携しながら、防犯対策及び交通安全対策の推進を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
防犯灯設置数	基	14,079	15,500
防犯カメラ設置費補助延台数	台	0	25
交通安全教室参加者数	人	5,089	6,000
歩道設置道路延長	m	141,016	143,582

[主要事業]

防犯灯設置事業… 
交通指導員設置事業… 

防犯事業… 
交通安全施設整備事業… 

単位施策 2 市民相談の充実

- 市民が安全安心に暮らせるよう、市民相談窓口等を通じた相談支援体制の充実を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市民相談受付件数	件	767	843

[主要事業]

市民相談事業… 

単位施策 3 消費生活の安定と向上

- 消費者トラブルの未然防止に向け、市民向けの啓発講座の開催や市*消費生活センターの利用促進に努め、正しい消費知識の普及や情報提供等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
消費生活相談件数	件	983	1,050
啓発講座開催数	回	19	34

[主要事業]

消費生活センター運営事業… 
消費者啓発事業… 

基本方針Ⅳ 健康で生きがいを持てるまちづくり

基本施策1 医療体制の充実

現状と課題

- 急速な少子高齢化の進展が引き起こす様々な問題への的確な対応が求められます。
- 誰もが住み慣れた地域で健やかに暮らし続けることのできる環境整備が必要です。
- 新たに3つの病院を統合・再編したとちぎメディカルセンターをはじめ、関係機関との連携強化による、市民が安心できる地域医療の充実や救急医療体制の充実が求められています。
- 市民の医療確保や健康保持の推進基盤となる制度の健全運営に努める必要があります。

基本施策がめざす姿

- 身近な医療から救急医療まで、市民が必要な時に様々な段階の医療を受けられる環境が整っています。
- 国民健康保険制度や*後期高齢者医療制度の健全な運営が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

1 医療体制の充実

【単位施策】

① 地域医療の充実

② 救急医療体制の充実

③ 社会保険安定運営

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
地域医療についての市民満足度 ※1	%	60.3	62.0
救急車が病院に受入照会をした時に、1回目の照会で受入した割合 (産科・周産期、小児を除く重症以上傷病者)	%	78.8	100.0

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 地域医療の充実

- 市民が適時・適切な医療を受けることができるよう、地域医療を支える医師の確保対策、地域の医療機関や*中核病院等の充実、地域拠点等における医療福祉機能等の充実、かかりつけ医の普及、市民への適正受診の啓発等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
人口10万人当たりの医師数	人	115	120
かかりつけ医療機関を持っている割合(高齢者)	%	—	80.0

[主要事業]

かかりつけ医療機関普及啓発事業…



単位施策 2 救急医療体制の充実

- 救急患者の円滑・適切な受入れに向け、医師会との連携・協力のもと、急患センターの充実強化や、夜間救急における*病院群輪番制病院の確保を図りながら、救急医療機関の適正利用についての市民への周知等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
急患センター年間利用者数	人	7,772	6,500

[主要事業]

急患センター管理運営委託事業…



単位施策 3 社会保険安定運営

- 持続可能な医療体制づくりに向け、国民健康保険制度や*後期高齢者医療制度の健全な運営等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
国民健康保険税現年収納率	%	88.4	90.0

[主要事業]

国民健康保険税収納員設置事業…



基本方針Ⅳ 健康で生きがいを持てるまちづくり

基本施策2 総合的な福祉の構築

現状と課題

- 人口減少や少子高齢社会の進展に伴い、地域が抱える問題が多様化・複雑化するなか、様々な※ライフステージや家庭環境・経済環境・※ハンディキャップ・地域環境など、個人が置かれる様々な状況に応じた福祉サービスを提供する必要があります。
- 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる環境整備が求められます。
- 人口減少や少子高齢社会の克服に向け、晩婚化・未婚化への対策や、若い世代が安心して子どもを産み育てられる環境整備が必要です。
- 障がい者や高齢者等が健康で生きがいを持って暮らせる環境整備が必要です。

基本施策がめざす姿

- 誰もが生きがいを持って安心して暮らしていける、買い物困難者をはじめとした※要支援者の多様なニーズに応じた細やかな福祉サービスの提供が図られています。
- 保護者が希望する適切な子育てサービスの提供により、子育て環境の一層の充実が図られています。
- 様々な主体による福祉の取組が積極的に進められ、地域で支え合い助け合うことのできる環境が整っています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

2 総合的な福祉の構築

【単位施策】

- ① 総合的な福祉サービス提供体制の構築
- ② 地域福祉の充実
- ③ 結婚活動への支援の強化
- ④ 子育て環境の充実
- ⑤ 障がい者の自立支援の充実
- ⑥ 高齢者の自立支援の充実
- ⑦ 低所得者の自立支援の充実

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
障がい者に対する支援満足度 ※ 1	%	47.2	55.0
学童保育・保育所の待機児童数	人	18	0
元気な高齢者 (介護保険認定者を除く高齢者)の割合	%	84.0	84.5

※ 1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 総合的な福祉サービス提供体制の構築

- 誰もが住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう、総合的な福祉構築のための基盤づくり、*福祉総合相談窓口の設置や専門職の充実、医療機関・教育機関・*就業斡旋機関等との連携強化等を図りながら、包括的な地域支援体制の構築を進めます。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
発達障がい者等巡回相談率	%	70.5	73.5
生活支援コーディネーター充足率 (日常生活圏域)	%	21.4	100.0

[主要事業]

発達障がい者等相談支援事業… 

単位施策 2 地域福祉の充実

- 様々な課題を抱える人たちも安心して暮らすことができる、地域で助け合う*互助・互助の確立に向け、社会福祉協議会や*NPO等の地域福祉団体・ボランティアと地域の特性に応じた連携強化等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
民生委員年間総活動日数 ※ 1	日	50,416	51,000
ボランティアセンター登録団体数	団体	178	190
ボランティア登録者数	人	223	313

※ 1 民生委員年間総活動日数とは、民生委員が市民からの要望に対し、相談・支援など活動した総日数。平成29年度現在、民生委員総数394人。

[主要事業]

民生委員児童委員活動事業… 

地域力強化推進事業… 

単位施策 3 結婚活動への支援の強化

- 若い世代の結婚に対する希望の実現や晩婚化・未婚化の抑制に向け、官民の連携によるサポート体制の充実、結婚につながる出会いの場の創出など、対象者のニーズに応じた結婚活動への支援強化を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
婚姻届出件数	件	1,712	1,750
婚活イベントにおけるカップル成立延数	組	13	100

[主要事業]

- 婚活イベント実施支援事業… 
- 農業後継者婚活サポート事業… 
- ご当地婚姻届事業… 

単位施策 4 子育て環境の充実

- 安心して子どもを産み育てられる環境の充実に向け、「*市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保育需要を踏まえた適切な施設の設置、市民ニーズに応える子育て支援環境の整備、学童保育事業の推進、子育てに係る経済的負担の軽減等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
学童保育利用者数	人	1,946	2,100
市内保育施設(保育所・認定こども園・小規模保育施設等)の保育に係る利用定員	人	2,970	3,111
子育て応援企業登録事業者数	社	64	80
児童館・子どもの遊び場利用者数	人	97,867	266,000

[主要事業]

- 学童保育事業… 
- 保育所・認定こども園等施設整備事業… 
- *地域子育て支援センター事業… 
- 子育て応援企業登録制度事業… 
- (仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業… 

単位施策5 障がい者の自立支援の充実

- 障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「共生社会」の実現に向け、適切な福祉サービスの提供、社会参加の促進、権利擁護に係る支援の充実を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
障がい者年間相談件数	件	4,617	5,000

【主要事業】

障がい者基幹相談支援センター事業… 

単位施策6 高齢者の自立支援の充実

- 地域のなかで高齢者がいきいきとした暮らしのできる環境づくりに向け、社会参加・生きがいつくりの推進、医療・介護等の関係者の連携による*地域包括ケアの推進、介護保険制度の適正な実施、介護予防対策の推進、買い物困難者等への生活支援の充実、*生涯活躍のまち構想（栃木市版CCRC）の推進等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
はつらつセンター事業年間参加者数	人	177,776	270,000
いきいきサロン開設箇所数	箇所	34	300
特別養護老人ホームの待機者数	人	162	125

【主要事業】

はつらつセンター事業… 

いきいきサロン事業… 

老人福祉施設等整備事業… 

単位施策7 低所得者の自立支援の充実

- 生活困窮者の多様化・複雑化する問題に適切に対応するため、生活保護制度の適正な実施及び自立に向けた取組の推進、就労支援の推進等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
就労により自立した年間世帯数	世帯	76	95

【主要事業】

生活保護適正実施推進事業… 

基本方針Ⅳ 健康で生きがいを持てるまちづくり

基本施策3 健康づくりの充実

現状と課題

- 高齢社会の進展に伴う医療需要の増加が心配されるなか、市民の*健康寿命の延伸を図るため、日常的な健康づくり活動を支援する必要があります。
- あらゆる世代の市民一人ひとりが生涯を通じて心身ともに健やかに暮らすための疾病予防や健康づくり支援に努める必要があります。
- 安心して子どもを産み育てられる環境づくりに向け、親と子の健康を確保するとともに、出産育児に伴う不安を軽減するための支援に努める必要があります。

基本施策がめざす姿

- 市民一人ひとりの*健康寿命の延伸や健康保持のための総合的な取組及び意識の啓発が図られています。
- 子育て世帯を地域全体で支え、妊娠・出産・乳幼児期を通して親と子の健康が確保されています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

3 健康づくりの充実

【単位施策】

① 予防対策の強化

② 市民の健康づくり支援

③ 母子保健の充実

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
健康づくり対策に対する市民満足度 ※1	%	60.9	80.0
標準化死亡比(SMR)がん ※2	—	97.1	95.0
標準化死亡比(SMR)心疾患 ※2	—	117.7	100.0
標準化死亡比(SMR)脳血管疾患 ※2	—	141.2	100.0

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

※2 標準化死亡比(SMR)とは、国の死亡率を100とした場合の本市の死亡率を年齢構成の違いを調整して出した平均の値。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 予防対策の強化

- 市民がいつまでも健やかに暮らすことができるよう、疾病の早期発見・早期治療につながる各種健診や予防接種の実施、新たな感染症の発生・拡大を防ぐ意識啓発や体制づくり、*生活習慣病の発症及び重症化の予防等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
国民健康保険人間ドック(一般、脳)受診者数	人	851	900
国民健康保険特定健康診査受診率	%	27.8	55.0
後期高齢者健康診査受診率	%	23.5	30.0

[主要事業]

特定健康診査事業…



人間ドック検診事業…



健康診査事業…



単位施策 2 市民の健康づくり支援

- 市民の健康保持・増進のため「*市健康増進計画」に基づき、健康づくりの基本要素となる食生活や身体活動、喫煙、心の健康等に関して健康相談や健康教育を実施し、健康づくり活動の効果的な推進を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
健康教室等の年間参加者数	人	9,196	10,000

[主要事業]

市健康増進計画推進事業…



単位施策 3 母子保健の充実

- 子育て支援施策の充実に向け、母子の生命や健康を守る、各家庭の事情に応じたきめ細かな保健対策の実施、各種健診や相談・健康教育の充実等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
乳児家庭全戸訪問実施率	%	93.5	100.0
3歳児健康診査受診率	%	96.6	100.0
妊婦歯科健康診査受診率	%	37.2	60.0

[主要事業]

乳児家庭全戸訪問事業…



妊婦歯科健康診査事業…



乳幼児健康診査事業…



*子育て世代包括支援センター事業…



基本方針 Ⅴ 健やかに人を育み学び続けられるまちづくり

基本施策 1 学校教育の充実

現状と課題

- 本市においては、市内外から多くの学生が通学する教育機関が立地するなど、文教都市としての土壌を有しています。
- 市の発展の礎を築き、次代を担う大切な財産となる子どもたちへの教育が重要となっています。
- 社会の変化に対応し、未来をたくましく生き抜く「生きる力」を育むため、学力、心身の健康、地域への愛着や誇りを育てる学校教育が求められています。
- 子ども一人ひとりの可能性を伸ばし「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む調和のとれた学校教育の充実が求められます。
- 教員の資質向上による教育体制の充実、学校施設及び学校給食調理場の計画的な改修、学校の適正規模に配慮した仕組みづくりが必要です。
- 市全体としての教育力を高める、幼・保・小・中・高・大の連携による教育の一貫性の確保、とりわけ*小中一貫教育の推進、家庭や地域との連携強化による地域とともにある学校づくり(*コミュニティ・スクールの充実)が重要となっています。
- 本市では、地域により小規模校化が進んでおり、学校間における教育環境の不均衡を是正し、子ども達のよりよい教育環境の整備と教育の質の充実を目指して、学校の適正配置に努めていく必要があります。

基本施策がめざす姿

- 多彩な教育プログラムの導入により「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた学校教育の推進が図られています。
- 充実した学校教育を支える教育体制や学校施設の確保、教育環境の均等を保つ学校の適正配置が進められています。
- 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域社会が一体となった総合的な教育環境の充実が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

1 学校教育の充実

【単位施策】

① 確かな学力の育成

② 豊かな心及び健やかな体の育成

③ 魅力ある教育環境の充実

④ 一貫性のある教育の充実

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
保護者の学校教育に対する満足度	%	87.4	90.0

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 確かな学力の育成

- 子ども達の確かな学力を養う、基礎学力の向上に資する学習指導の強化、※特別支援教育の充実、国際教育の推進、特色ある教育プログラムの研究・実践等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
全国学力学習状況調査の平均正答率	—	やや下回る	上回る
放課後教室参加率	%	13.2	15.0

[主要事業]

学校指導訪問事業… 

学力向上事業… 

学校支援員派遣事業… 

単位施策 2 豊かな心及び健やかな体の育成

- 子ども達の豊かな心及び健やかな体を育む、道徳教育の充実、人権教育の推進、いじめ“0”（ゼロ）を目指した対策の推進、不登校等の問題を抱える児童・生徒の学校生活への適応支援、体力の向上、※食育の推進等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
適応指導教室利用者復帰率	%	72.0	75.0
新体力テストの全国平均値に対する本市平均値	—	やや下回る	上回る
児童生徒に対する食に関する指導回数	回	5,961	6,300

[主要事業]

適応指導教室運営事業… 

学校給食事業… 

単位施策 3 魅力ある教育環境の充実

- 質の高い教育の確保や安全・快適な教育環境づくりに向け、教員の資質向上、学習相談・指導体制の充実、学校施設及び学校給食調理場の改修等の教育環境の整備と教育の質の充実を目指した学校の適正配置等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
教職員の研修等参加者数	人	779	900
小中学校トイレ洋式化整備率	%	31.8	100.0

【主要事業】

教育研究所運営事業… 

小中学校トイレ改修事業… 

学校給食調理場整備事業… 

単位施策 4 一貫性のある教育の充実

- 目指す子ども像を共有した一貫性のある教育の実施に向け、幼・保・小・中・高・大の連携推進、特に※小中一貫教育の推進を図るとともに、家庭教育支援の充実、公立小中学校に導入した「※コミュニティ・スクール」により地域社会と一体となった教育環境の構築等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
相互職場交流研修会参加者数 ※1	人	53	60
小中一貫教育重点目標の達成率	%	—	85.0

※1 相互職場交流研修会とは、幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の教職員の職場交流研修会のこと。

【主要事業】

幼・保・小・中・高・大連携事業… 

小中一貫教育事業…  

基本方針 Ⅴ 健やかに人を育み学び続けられるまちづくり

基本施策 2 生涯学習の充実

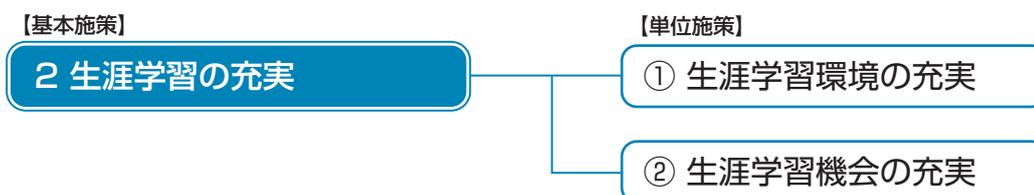
現状と課題

- 価値観やライフスタイルの多様化を踏まえた、市民が生涯を通じて学び続けることのできる環境づくりや幅広い人材が地域社会で活躍できる環境づくりが求められています。
- 心豊かな生活の実践や*知的欲求を充足させる活動の場・活躍の場となる、誰もが学び誰もが教えることのできる生涯学習環境づくりが必要です。
- *学校支援ボランティア活動が活性化され、現在では「地域から学校へ」だけでなく「学校から地域へ」の動きとして、児童・生徒が積極的に地域に出て社会貢献活動を行うようになってきました。
- [*とちぎ未来アシストネット]の市民の認知度が低いことから、地域に対する事業の啓発を積極的かつ戦略的に展開し、認知度を高めることが必要です。

基本施策がめざす姿

- 生涯学習に対する多様なニーズに応じた利用しやすい生涯学習環境が形成されています。
- 地域の多彩な人材を活かした*生涯学習プログラムの充実や、学校・家庭・地域が連携・協働したボランティア活動が展開され、社会全体で教育力の向上に取り組んでいます。

基本施策を実現するための体系



基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
社会教育施設利用者満足度 ※1	%	97.5	98.0
各種学級・講座受講者満足度 ※2	%	97.5	98.0

※1 社会教育施設とは、図書館、集会所、公民館等の施設のこと。

※2 各種学級・講座とは、生涯学習として実施される高齢者学級や女性学級などのこと。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 生涯学習環境の充実

- 市民一人ひとりがあらゆる場面を通じて学び続けることができるよう、生涯学習の拠点となる施設及び関連する施設の整備充実や利用の促進等を図るとともに、「※とちぎ未来アシストネット」の活用による学校・家庭・地域が連携・協働した教育・ボランティア活動等の充実に努めます。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
とちぎ未来アシストネット事業による教育効果充実度	%	62.8	70.0
とちぎ未来アシストネット事業ボランティア交流会参加者数	人	178	250
社会教育施設利用者数	人	782,875	832,000

[主要事業]

とちぎ未来アシストネット事業… 

社会教育施設管理・運営事業… 

単位施策 2 生涯学習機会の充実

- 家庭教育支援、青少年教育、青少年健全育成、人権教育、読書活動の推進はもとより、市民ニーズや社会の要請を的確に捉えた様々なテーマの学級・講座など、学校・家庭・地域が連携・協働しながら学習の機会の充実を図り、市民一人ひとりが、多様な個性・能力を活かした新たな価値を創造できる「生涯学習社会」の構築を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市民大学事業出席者数	人	1,402	1,650
生涯学習人材バンク登録者の活動件数	件	105	130
学級・講座等の受講者数	人	33,394	35,000
人権教育指導者養成講座受講者数	人	309	320

[主要事業]

栃木市民大学事業… 

生涯学習人材バンク事業… 

各種講座等の開設事業… 

家庭教育学級開設事業… 

科学する心を育む推進事業… 

人権同和教育事業… 

基本方針 Ⅴ 健やかに人を育み学び続けられるまちづくり

基本施策 3 スポーツの推進

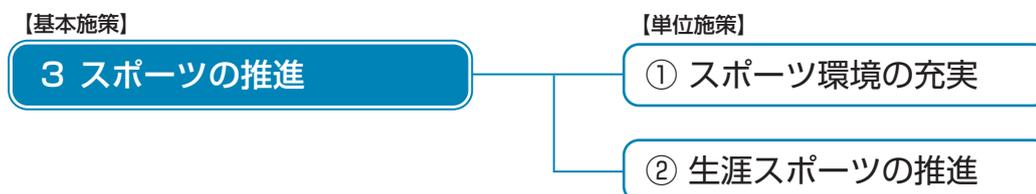
現状と課題

- 市民の価値観やライフスタイルが多様化するなかで、健康志向が顕著となり、誰もが健康で生きがいを持って生活できる地域社会づくりが求められています。
- 「2020年東京オリンピック・パラリンピック」や「2022年とちぎ国体」の開催が決定するなど、スポーツに対する市民の関心が更に高まるなか、誰もが生涯にわたりスポーツを楽しむことのできる環境づくりが必要です。

基本施策がめざす姿

- 身近にスポーツを楽しむ地域のコミュニティ活動の場として、スポーツ施設や運動広場等の充実が図られています。
- 各種大会・教室の開催など、市民のニーズに応じた誰もがスポーツを楽しむ機会の充実が図られています。

基本施策を実現するための体系



基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
体育館・グラウンド等のスポーツ施設への市民満足度	%	74.0	90.0
スポーツ大会・教室への市民満足度	%	88.2	95.0

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 スポーツ環境の充実

- 市民が身近にスポーツに取り組みやすい環境づくりに向け、利用者の目線に立ったスポーツ施設・運動広場の適切な維持管理による利用環境の充実、各種スポーツ団体の育成及び活動支援等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
体育館・グラウンド等の施設利用者数	人	1,086,964	1,200,000
軟式野球大会・卓球大会等の体育協会主催事業参加者数	人	55,351	65,000

【主要事業】

スポーツ施設管理事業…



スポーツ団体補助事業…



単位施策 2 生涯スポーツの推進

- 子どもからお年寄り、障がいのある方など誰もが気軽に参加でき、健康・体力づくりやスポーツに親しむきっかけともなる、より多くの市民ニーズに応じた各種大会・教室の開催等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
スポーツ大会参加者数 ※1	人	17,366	23,000
スポーツ教室参加充足率	%	80.4	90.0

※1 スポーツ大会とは、*市民スポーツフェスティバル、*県南5市対抗親善総合競技大会、体育祭等のこと。

【主要事業】

スポーツ大会開催委託事業…



少年・中高年スポーツ振興事業…



基本方針 Ⅴ 健やかに人を育み学び続けられるまちづくり

基本施策 4 文化の振興

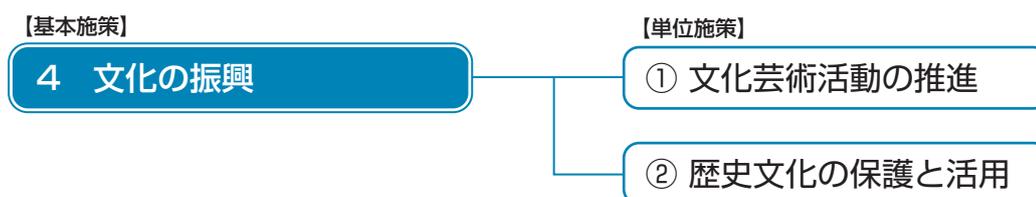
現状と課題

- 本市には、蔵の街並みに代表される歴史的建造物や特色ある歴史・伝統・文化が息づいています。これらは、他に誇ることでできる資源として、将来にわたって継承し、市内外に発信していくことが求められています。
- 少子高齢社会の進展に伴い、*伝統芸能の後継者不足がみられる一方で、ライフスタイルの多様化とともに、文化芸術に親しむ機会を求める声が高まっています。このような中、ふるさとへの誇りと愛着を醸成し、心豊かな市民性を育む場をつくるとともに、地域の優れた歴史文化の振興や次世代へ引き継ぐべき文化財の保全等に努めていく必要があります。

基本施策がめざす姿

- 文化芸術にふれる機会の確保や文化施設の活用等により、文化芸術に親しむ環境が整っています。
- 文化活動団体の支援や*伝統芸能の後継者の育成等により、地域の特色ある歴史文化の継承・発展が図られています。
- 本市に縁のある文化人を顕彰するとともに、文化財をはじめとする*歴史的文化遺産の保護や地域資源としての活用が図られています。

基本施策を実現するための体系



基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値: 2022年度
文化芸術活動等の市民満足度 ※1	%	70.4	80.0
資料館等の利用者満足度 ※2	%	65.0	70.0

※1 文化芸術活動等の市民とは、各文化会館自主事業、とちぎ蔵の街美術館の企画展等への参加者をいう。

※2 資料館等の利用者とは、下野国庁跡資料館、栃木市郷土参考館、藤岡歴史民俗資料館、おひら歴史民俗資料館・郷土資料館(戸長屋敷)の利用者をいう。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 文化芸術活動の推進

- 文化芸術に親しむ環境づくりのため、文化会館をはじめとする施設の適切な管理と計画的な整備を進めるとともに、文化祭など特色ある文化活動の推進、市民・団体等による主体的な文化芸術活動への支援、文化芸術にふれる機会の充実等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
文化会館入場者数	人	351,512	360,000
文化祭参加者数	人	24,100	24,300
美術館等入場者数	人	7,365	30,000

[主要事業]

文化会館等管理運営事業… 

文化補助金… 

(仮称)文化芸術館等整備事業… 

単位施策 2 歴史文化の保護と活用

- 本市の歴史文化の魅力を高め、次世代にきちんと引き継いでいくため、歴史文化遺産の調査・研究・保存の推進、※伝統芸能活動等の継承支援、歴史的街並み・伝統的建造物の保全や観光資源としての活用策の検討を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
文化財等件数	件	301	306
文化財施設入館者数	人	18,999	20,000

[主要事業]

文化財等調査事業… 

伝統芸能活動等継承支援事業… 

伝統的建造物群保存地区保全整備事業…  

基本方針 Ⅵ いきいきと働き賑わいのあるまちづくり

基本施策 1 農林業の振興

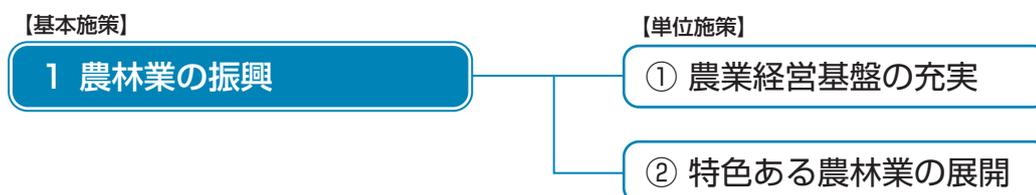
現状と課題

- 本市では、温暖な気候や豊富な降水量を活かした米・二条大麦等の*土地利用型農業や、冬期の日照時間の長さを活かしたいちご・トマト・きゅうり・ニラ・ナス・ぶどう等の*施設園芸型農業が展開されています。
- 農業経営者の平均年齢が65.5歳と高齢化が進み、担い手の不足、*耕作放棄地の増加など様々な問題を抱えるなか、大消費地である東京圏近郊に位置する優位性を活かした生産・販売・流通体制の強化、所得向上につながる経営の改善や生産環境体制の充実等が求められています。
- *グローバル化等の動きを見据えた、競争力のある強い農業の確立に向け、農畜産物のブランド化や観光など他業種との連携強化に努めていく必要があります。
- 道の駅や農産物直売所を活かし、生きがいや意欲を持って生産する小規模農家の経営を支援する必要があります。
- 豊かな森林資源を守り活かす林業の振興に努める必要があります。

基本施策がめざす姿

- 本市の特徴を活かした農業生産基盤の充実、多様な担い手の育成、特色ある農畜産物の生産・販売体制の強化等により農業の経営基盤の充実が図られています。
- 地域ブランドの育成、観光等との連携、体験型*グリーンツーリズムの推進、安全安心で新鮮な農産物の提供等により特色ある農林業の展開が図られています。

基本施策を実現するための体系



基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
50歳以下の認定農業者率 ※1	%	18.0	25.0
年間新規就農者数	人	17	25
非農家出身の年間新規就農者数	人	3	5
企業からの農業参入社延数	社	0	3
市内カロリーベース食料自給率 ※2	%	59.0	65.0

※1 認定農業者とは、安定した農業経営を進めるにあたり、5年後の農業経営目標計画を策定し、市が認定した農業者。

※2 カロリーベース食料自給率とは、市民の食料消費が、市内で作られた農畜産物でどれだけ賄えているかを示す割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策1 農業経営基盤の充実

- 本市の特徴を活かした農業経営基盤の充実に向け、※優良農地の適切な保全、※かんがい排水施設の保全・整備促進、地域の中心となる※大規模経営体への農地の集積、農産物の※販売・流通体制の多様化、新規就農者の育成・確保、鳥獣被害の削減等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
農地集積率 ※1	%	43.6	50.0
土地利用型農業で経営面積が10ha以上の経営体数	経営体	67	80
売上金額1億円以上の経営体数	経営体	15	20

※1 農用地面積に対し、地域農業の担い手（認定農業者、認定新規就農者、集落営農等）へ売買、賃借、作業受託で集積されている割合。

[主要事業]

担い手農地利用集積確保事業… 

新規就農支援事業… 

単位施策2 特色ある農林業の展開

- 持続可能な力強い農林業の実現に向け、競争力のある農畜産物のブランド化、作付面積の拡大、※グリーンツーリズムの推進、安全安心な農畜産物の販売・PR、市内の消費を拡大する農産物直売施設等の機能充実、農業の※6次産業化、水資源の涵養につながる森林保全や間伐等森林整備の推進、里山林の整備・利活用の推進等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値:2022年度
農地バンク・農業機械施設バンクの利用者延数	人	0	180
市民農園の開設数	箇所	5	8
海外への農畜産物輸出高	万円	58	3,000
市農畜産物“極めブランド”認定数※1	品目	0	6
農産物直売所への市内出荷登録者数	人	1,190	1,300

※1 極めブランドとは、「小江戸ブランド」における農畜産物の認定基準を厳格化し、新たな基準のもと創設する農畜産物ブランド名。

[主要事業]

農業機械施設バンク利用促進事業… 

地域農産物活用事業… 

都市農村交流事業… 



基本方針 Ⅵ いきいきと働き賑わいのあるまちづくり

基本施策 2 商工業の振興

現状と課題

- 近年、本市においては、商工業における経営者の高齢化や事業所の減少が顕著にみられ、特に若い世代が安心して働けるしごとの場の確保が大きな課題となっています。
- 後継者不足により事業の存続に問題を抱える中小企業・小規模事業者や、団塊の世代の高齢経営者等に対しては、*県事業引継ぎ支援センターによる事業承継や経営安定の支援が図られていますが、廃業が創業を上回る状況が続いています。
- 商業においては、大規模小売店舗の郊外進出により街なかの*空洞化等が問題となるため、商店の廃業等による空き店舗について、創業や新規開業等の有効活用を支援することで、まちの賑わいを取り戻していく必要があります。
- 工業においては、年間製造品出荷額が増加の傾向にあり、より一層の“稼ぐ力”を養うため、事業所の設備投資や経営体質強化等に対する、国・県による補助事業の適用や市独自の支援に努めていく必要があります。

基本施策がめざす姿

- まちの魅力や市民生活の利便性の向上に資する商業機能の再生や活性化が図られています。
- まちの活力を生み出す経済的基盤として工業全体の競争力の強化が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

2 商工業の振興

【単位施策】

① 商業の振興

② 工業の振興

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市内商工業の総売上高	億円	11,758	12,709
市内総事業所数	事業所	7,320	7,360
事業承継セミナーの開催	回	1	10

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 商業の振興

- まちの魅力を高める暮らしに便利な商業機能の再生に向け、空き店舗対策の推進、地元商工団体との連携強化、起業支援や後継者の人材育成、イベント開催等の商店街の活性化支援を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
空き店舗への新規出店延数 (空き店舗活用促進事業対象内の出店数)	店舗	15	32
ビジネスプランコンテスト受賞者による新規創業者延数	人	0	20
年間商品販売額	億円	2,776	2,791

[主要事業]

空き店舗対策事業…



ビジネスプランコンテスト事業…



単位施策 2 工業の振興

- まちの活力を生み出す競争力の高い工業機能の強化に向け、国・県や金融機関・地元商工団体等との連携による融資制度の実施、事業所の設備投資や経営体質強化の促進、国・県等の各種産業支援策の情報提供や相談体制の充実等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
年間製造品出荷額	億円	8,981	9,916

[主要事業]

中小企業融資保証事業…



中小企業向け資金融資預託事業…



基本施策 3 観光レクリエーションの振興

現状と課題

- 本市は、自然、名所・旧跡、歴史・文化、まつり、特産品など多くの魅力ある観光資源を有しており、本市を訪れる来客者も増加の傾向を示しています。
- 訪日外国人の旅行を含む交流人口の拡大を図り、本市の活力や地域の活性化につなげていくため、観光資源を活かした魅力的な観光地づくりが求められます。
- 資源の磨き上げや掘り起こしを行い、知名度の高い観光資源については拠点として位置づけるなど、観光地としての魅力を更に高めていく必要があります。
- 点在する観光資源をつなぐルートの創出や観光情報の共有により、戦略的なネットワークを構築し、周遊のしやすい環境を整えることが必要です。
- 業種を越えた連携による新たな商品の開発や取扱商品の充実、※体験型観光による普段では味わうことのできない貴重な経験など、来客者の投資意欲につながる付加価値を創出することが必要です。

基本施策がめざす姿

- 地域を支える重要な活性化策のひとつとして、魅力的な観光資源を活かした、来客者の多様なニーズを充足する総合的な観光地づくりが推進されています。
- 業種や市町の垣根を越えた連携強化や観光資源のネットワークの構築により、観光地としての新たな付加価値の創出が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

3 観光レクリエーションの振興

【単位施策】

- ① 魅力ある観光交流・レクリエーション拠点の形成
- ② 観光ネットワークの形成
- ③ 新たな付加価値の創造

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
観光客入込数	万人	604	650

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 魅力ある観光交流・レクリエーション拠点の形成

- 本市の観光地としての魅力を更に向上させるため、特徴的な観光資源を有効活用した観光・レクリエーション拠点の整備・充実、多彩なイベント等の開催支援、拠点施設の適切な維持管理、観光地としての知名度の向上、*インバウンド観光による来客者のおもてなし体制の強化等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値: 2022年度
観光客の満足度率（再訪問の意思）	%	86.1	90.0
観光施設の年間利用者数	万人	300	340

[主要事業]

- とちぎ秋まつり… 
- 観光まちづくり事業… 

単位施策 2 観光ネットワークの形成

- 本市での観光スタイルを一極集中型から*多地域周遊型へ誘導するため、観光資源をつなぐ移動手段の確保、*シティプロモーション等による観光情報提供体制の強化を図るとともに、広域観光ネットワークの形成を見据えた関連自治体との連携強化等に努めます。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値: 2022年度
観光客宿泊者数	人	13,096	16,000

[主要事業]

- サイクル・フルーツ・ライド事業… 
- 国際観光まちづくり事業… 

単位施策 3 新たな付加価値の創造

- 本市での観光の付加価値を高め、より多くの来客者に魅力を感じてもらえるよう、とちぎ小江戸ブランドのリニューアル、地元農産物を活用した商品の開発、自然とのふれあい・食の楽しみ・*アクティブスポーツ等の滞在・*体験型観光の推進、新たな資源の掘り起こし等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値: 2022年度
来客者一人あたりの消費額	円	1,284	1,500

[主要事業]

- 地域ブランド推進事業… 

基本方針 Ⅵ いきいきと働き賑わいのあるまちづくり

基本施策 4 雇用の創出

現状と課題

- 本市においては、産業の振興が期待される一方で、特に若い世代の雇用に対する不安が顕在化しています。
- 若い世代の定住や新たな人口流入の促進、市の財政基盤の強化など、多様な役割を担う雇用の創出が求められています。
- アンケート調査による市民の企業誘致に対する評価は、依然として重要度は高いものの満足度は低いという傾向にあります。
- 東京圏に近接し、東北自動車道・北関東自動車道の3つのインターチェンジを有する地理的な優位性を活かした企業の立地環境の整備や、社会経済動向を踏まえた企業の誘致が必要です。
- 良好な自然環境や豊富な水資源をはじめとする、地域資源を活用した新たな産業の創出を促進する必要があります。
- 年齢・性別を問わず意欲のある人が起業や就労のできる雇用環境整備が必要です。

基本施策がめざす姿

- 企業の誘致や新たな産業の創出により地域経済が活性化され、人々がいきいきと働くことのできる環境が整っています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

4 雇用の創出

【単位施策】

① 企業誘致の推進

② 新産業創出の推進

③ 多様な雇用環境の創出

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
企業誘致による新規雇用者延人数	人	750	1,150

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 企業誘致の推進

- 安心して働けるしごとの場の確保に向け、本市の強みである3つのインターチェンジ周辺の立地環境を活かした新たな産業基盤の整備、雇用創出効果の高い新規企業の誘致、既存企業の定着化等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
立地企業延数	件	17	29

[主要事業]

企業誘致事業…



企業立地促進事業…



栃木インター周辺開発事業…



単位施策 2 新産業創出の推進

- 本市の特性や地域資源等を活かした新たな産業の創出に向け、農業の*6次産業化をはじめ、業種を越えた連携強化を図るとともに、地域ブランドの認定や新製品開発に対する支援等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
産業支援補助延件数（新製品開発費補助、産業財産権取得費補助）	件	68	133

[主要事業]

産業支援補助事業…



単位施策 3 多様な雇用環境の創出

- 誰もが生き生きと働ける環境づくりや就業機会の充実に向け、勤労者福祉の充実、職業能力開発の推進、求人・求職のマッチング支援等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
勤労者福祉サービスセンター会員数	人	1,224	1,450
勤労者福祉施設利用者数（青少年ホーム、勤総センター）	人	67,927	69,600

[主要事業]

勤労者福祉サービスセンター事業…



勤労者福祉施設管理運営事業…



基本方針 VI いきいきと働き賑わいのあるまちづくり

基本施策 5 多様な地域間交流の充実

現状と課題

- アンケート調査によると「地域間や国内外の人との交流」については、依然としてあまり増えていないと感じる市民の割合が多い現状があります。
- これまで国内及び海外の自治体等と築き上げてきた信頼関係のさらなる強化により、様々な面での交流の拡大・充実が期待されます。
- 岩舟町との合併から5年目を迎え、旧6市町の地域特性を活かしたまちづくりを、栃木市の継続的な発展や市民の一体感の醸成につなげていく必要があります。

基本施策がめざす姿

- 国内自治体との様々な連携強化が図られるとともに、*グローバル時代に対応した人材育成等に資する国際交流や、*多文化共生の環境づくりが展開されています。
- 地域間における市民・団体等の交流の推進により、栃木市の一体感の醸成が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

5 多様な地域間交流の充実

【単位施策】

① 国内・国際交流の推進

② 全市的交流イベント開催の推進

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
地域間や国内外の人との交流が増えていると感じる市民の割合 ※1	%	28.5	35.0
国際交流協会会員数	人	432	480

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 国内・国際交流の推進

- 国内外の様々な交流の拡大に向け、*友好都市等との連携強化に努めるとともに、*多文化共生社会の実現を見据え、在住外国人との交流イベントの開催や参加の促進、在住外国人の日常生活に対する支援等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
交流イベント参加者数	人	980	1,500

【主要事業】

国内交流事業…



国際交流協会事業

在住外国人支援事業…



単位施策 2 全市的交流イベント開催の推進

- 合併後の本市の一体感を更に高めるため、地域間の市民・団体等の交流の推進や、全市的な交流イベントの開催等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
全市的交流イベント（スポーツ大会）参加者数	人	8,610	10,000
観光イベント入込数	人	1,026,000	1,155,000

【主要事業】

市民スポーツフェスティバル…



市ウォーキング大会…



基本方針 Ⅶ 共に考え共に築き上げるまちづくり

基本施策 1 市民自治の推進

現状と課題

- 地方自治体の自立や主体性のある地方行政への転換が進むなか、市民と行政の協働によるまちづくりや、より良い地域自治の実践が求められています。
- 市民への「*栃木市自治基本条例」の周知を通し、市民自治に対する理解を深めていく必要があります。
- 市政やまちづくりに関する情報の共有化に努め、市民参画の充実を図っていく必要があります。
- 自治会活動や*NPO等による市民活動を促進するなど、協働のまちづくりのさらなる展開に努めていく必要があります。
- 「*栃木市地域づくり推進条例」に基づき設立された*地域会議により、市民に身近な地域自治の推進を図る必要があります。

基本施策がめざす姿

- 市民・行政や地域同士の一体感のある栃木市の創出を念頭に、地域の特性を踏まえた市民が主役のまちづくりが推進されています。
- 市民活動や地域活動を支える市民団体・*コミュニティ組織への支援、適切な市民参画機会の確保、市民と行政との情報の共有化等が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

1 市民自治の推進

【単位施策】

① 市民自治の啓発

② 情報共有化の推進

③ 市民参画の充実

④ 市民活動の促進

⑤ 市民協働の推進

⑥ 地域自治の推進

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
行政への住民参画、適切な情報提供の満足度 ※1	%	47.5	55.0
とちぎ市民活動推進センター登録団体数	団体	264	300

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」における「満足」「やや満足」の割合。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 市民自治の啓発

- 市民自治に対する理解が深まり、市民が主役のまちづくりや市政運営が展開されるよう、「※栃木市自治基本条例」の周知等による市民への意識啓発を推進します。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
自治基本条例周知回数	回	6	9

[主要事業]

自治基本条例推進事業… 

単位施策 2 情報共有化の推進

- 市民との情報共有の充実に向け、市の政策やまちづくりの方針等について、広報紙の発行、ホームページでの掲載等により、市民の目線に立った分かりやすい情報提供を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市ホームページ年間閲覧件数	万件	521	522

[主要事業]

広報事業… 

単位施策 3 市民参画の充実

- 市の政策形成過程への市民の参画や、様々な政策・事業等の検討・立案機会の充実に向け、※市民会議の開催、審議会等の委員の公募、※パブリックコメントの実施、※まちづくり懇談会の開催等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
まちづくり懇談会出席者数	人	1,460	1,500

[主要事業]

広聴事業… 

単位施策 4 市民活動の促進

- それぞれの地域の特性や実情に応じ、市民や各種団体が主体的にまちづくり活動を行う環境整備に向け、社会貢献活動を行う市民団体等への財政支援、自治会活動への支援充実、*市民活動推進センターの管理・運営等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市民活動推進補助事業応募件数	件	34	45

[主要事業]

市民活動推進補助事業… 

単位施策 5 市民協働の推進

- 地域の課題解決や地域活性化を实践する、*地域コミュニティを主体とした自主的な活動を促進するため、*まちづくり実働組織の認定並びにまちづくり関係団体等への支援を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
まちづくり実働組織認定延件数	件	4	14

[主要事業]

地域づくり応援補助事業…  

単位施策 6 地域自治の推進

- 元気な地域づくりを目指す*地域自治制度の推進に向け、地域の課題や将来について議論する*地域会議の開催等を図ります。

[単位施策の実現に関する指標]

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
地域会議出席率	%	85.0	90.0

[主要事業]

地域会議運営事業… 

地域予算提案制度…  

基本方針 Ⅶ 共に考え共に築き上げるまちづくり

基本施策 2 シティプロモーションの推進

現状と課題

- 本市には、※ラムサール条約に登録され、希少な植物や野鳥が生息し、※スカイスポーツ等が盛んにおこなわれている渡良瀬遊水地、※重要伝統的建造物群保存地区に指定されている蔵の街並みをはじめ、太平山、巴波川など、多くの魅力的な資源がありますが、市民、市外の人たちに魅力を伝えきれていないとまだまだ言えない状況です。
- 本市に住み続けたいと思う人は約7割(※1)となっていますが、地元への愛情を深め、好きになってもらうことで、住み続けたいと思う市民の割合を高めていく必要があります。
(※1 ※Tochigi City Promotion Creation 1stアンケート調査2017より)
- 本市の知名度は、関東で45%、関東外の全国では29%となっていますので、「栃木市」の周知について活動範囲を広くし、活性化していく必要があります。
- 本市の人口は年々減少するものと予測されますが、本市の良さを広く周知し、観光や来訪の機会を増やし、本市の魅力を知ってもらうことで、より多くの人に住んでもらえるような戦略が求められます。

基本施策がめざす姿

- 市民一人ひとりが栃木市の魅力を知り、好きになることで、住んで良かったと実感しています。
- 市民が栃木市に愛着と誇りを持って住み続け、自ら栃木市の魅力をPRすることで、交流人口、定住人口の増加が図られ、魅力的な街になっています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

2 シティプロモーションの推進

【単位施策】

① 愛着と誇りの醸成

② 市の認知度の向上

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市民の栃木市が「好き」の割合	%	63.6	72.0
関東の人が栃木市を知っている割合	%	44.6	65.0
関東外の人が栃木市を知っている割合	%	28.5	45.0

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 愛着と誇りの醸成

- 市民一人ひとりが栃木市に住んで良かったと実感し、栃木市に愛着と誇りを持って住み続けることができるような事業の推進を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市PR冊子設置個所数	箇所	—	300
市サポーター数	人	—	100
とち介市内派遣回数	回	454	550

【主要事業】

シティプロモーション事業… 

市サポーター事業… 

単位施策 2 市の認知度の向上

- 市のマスコットキャラクターとち介を先頭に、※ふるさと大使や市民とともに市内外で栃木市の周知を図り、各種メディアを活用した情報の発信に努めます。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
とち介市外派遣回数	回	64	120
とち介Twitterのフォロワー数	人	4,456	20,000
ふるさと大使委嘱人数・団体数	人・団体	16	25

【主要事業】

マスコットキャラクター事業… 

ふるさと大使事業… 

基本施策 3 基本的人権の尊重

現状と課題

- 最近では、女性・子ども・高齢者・障がい者等の人権問題に加え、インターネット・スマートフォン等を利用したいじめ・人権侵害が問題となっています。
- 男女共同参画に対する市民の理解や取組は広まりつつありますが、固定的な性別役割分担意識は依然として根強く残っています。
- 社会情勢の変化に伴う様々な人権侵害や差別の解消に向け、あらゆる人々の考え方、生活習慣の違い等を理解し、お互いに認め合い、人権を尊重し合う社会環境の形成が求められています。
- 男女が互いにその人権を尊重しつつ、世代や性別にかかわらず、豊かでいきいきと活躍できる*男女共同参画社会の実現が求められています。

基本施策がめざす姿

- 市民一人ひとりがお互いを認め合い、それぞれの個性と能力を十分に発揮することができる環境の形成が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

3 基本的人権の尊重

【単位施策】

① 人権の尊重

② 男女共同参画の推進

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
人権を尊重する意識をもっている市民の割合	%	—	65.0
審議会等への女性委員の登用率	%	31.6	35.0

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 人権の尊重

- 市民一人ひとりが人権に対する正しい理解や認識を持ち、お互いの人権を尊重しあう社会環境の実現に向け、人権教育・啓発の推進、研修・講座等の実施、人権相談事業の推進等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
講演会等出席者数	人	3,000	3,300

【主要事業】

人権問題啓発事業…



人権相談事業…



単位施策 2 男女共同参画の推進

- 性別による固定的な役割分担意識の解消や、女性が一層活躍できる環境づくりに向け、「※市男女共同参画プラン」に基づき、※ワーク・ライフ・バランスの普及促進、男女共同参画の理解を促す研修・講座等の実施、女性の登用・採用等の取組に対する企業・各種団体への働きかけ等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
研修会等出席者数	人	811	860

【主要事業】

男女共同参画推進事業…



男女共生大学開催事業…



ワーク・ライフ・バランスの推進

基本方針 Ⅶ 共に考え共に築き上げるまちづくり

基本施策 4 行財政運営の充実

現状と課題

- 税収の減少や社会保障費の増大等による財政状況の厳しさが増すなか、限られた
※行政資源を有効に活用しながら、地方自治体自らの判断と責任による行財政改革の
推進に努めていく必要があります。
- 人口の減少や少子高齢化等の社会環境の変化を踏まえつつ、健全で効率的な行財政
運営の仕組みの構築や、市民ニーズに的確に対応した行政サービスの提供が求めら
れています。

基本施策がめざす姿

- 各政策・施策や事務事業の見直し、適正な職員定数の管理、適切な収入の確保、持続
可能な公共施設の適正配置、効果的・効率的な行財政運営等による行財政基盤の強化
が図られています。
- 職員の専門性の向上、窓口の利便性向上等により、市民ニーズの多様化に対応した
サービス提供体制の充実が図られています。

基本施策を実現するための体系

【基本施策】

4 行財政運営の充実

【単位施策】

① 行財政基盤の強化

② 市民サービスの提供体制の充実

基本施策の実現に関する指標

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
行政施策の満足度 ※1	%	59.1	65.0
窓口サービスの満足度 ※1	%	68.3	75.0
経常収支比率（毎年） ※2	%	95.7	95.0

※1 現状値については、2016年(平成28年)12月に実施した「栃木市総合計画等に関する住民アンケート調査」に基づき算出。

※2 市税など毎年度継続的に入ってくる使いみちの自由な収入が、人件費、公債費など毎年度継続して固定的に支出される経費に、どの程度あてられているかを示す割合。数値が低いほど財政構造に弾力性がある。

基本施策を実現するための取り組み

単位施策 1 行財政基盤の強化

- 効果的・効率的な行財政運営を進めるため、※行政評価システムの効果的な運用、財政健全化の推進、職員数の適正化の推進、市税等の収納率向上に向けた取組の強化、合併に伴う重複・老朽化等が懸念される公共施設の適正な配置や維持管理等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
市税収納率	%	98.6	98.8

【主要事業】

「定員適正化計画」の推進

市税等収納員設置事業… 

公共施設適正配置事業

単位施策 2 市民サービスの提供体制の充実

- 市民ニーズに対応したサービス水準の向上に向け、職員の専門化・能力開発の促進、※ICTやコンビニエンスストアを活用した行政サービス提供環境の充実等を図ります。

【単位施策の実現に関する指標】

指標名	単位	現状値	目標値：2022年度
証明書等のコンビニ交付件数	件	1,997	4,100
市税等のコンビニ収納件数	件	79,087	87,000

【主要事業】

コンビニ交付推進事業

戸籍住民情報管理事業

市税等コンビニ収納事業

(3) 組織横断の3つのプロジェクト (いのち・ちから・たから)

	■基本方針Ⅰ かけがえない 自然に優しいまちづくり	■基本方針Ⅱ 心地よく暮らせる まちづくり	■基本方針Ⅲ 安全安心で快適に 暮らせるまちづくり
<p>該当する主要事業の一覧</p> <p>いのちプロジェクト</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ◎木造住宅耐震化促進事業 ◎斎場再整備事業 ◎墓園管理運営事業 	<ul style="list-style-type: none"> ◎防災事業 ◎市道各号線橋りょう補修事業 ◎緊急防災情報伝達システム整備事業 ◎公共下水道雨水渠整備事業 ◎消防庁舎及び車両等整備事業 ◎救急救命土養成事業 ◎火災予防活動普及啓発事業 ◎防犯灯設置事業 ◎防犯事業 ◎交通指導員設置事業 ◎交通安全施設整備事業 ◎市民相談事業 ◎消費生活センター運営事業 ◎消費者啓発事業
<p>ちからプロジェクト</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◎住宅用太陽光発電システム等設置費補助事業 ◎上水道整備事業 ◎水道管路耐震化事業 ◎公共下水道建設事業 ◎合併処理浄化槽設置補助事業 	<ul style="list-style-type: none"> ◎市道1066号線道路改良事業 ◎今泉川線道路改築事業 ◎藤岡駅前広場整備事業 ◎新大平下駅前地区土地区画整理事業 ◎住宅取得等補助事業 ◎宿泊体験施設整備運営事業 ◎まちなか定住促進住宅新築等補助事業 ◎コミュニティバス運行事業 ◎デマンドタクシー運行事業 ◎総合運動公園管理運営委託事業 ◎公園施設長寿命化対策事業 ◎つがの里総合公園拠点整備事業 ◎市営住宅リフレッシュ事業 ◎市道51023号線道路改良事業 ◎あったか住まいるバンク事業 ◎空き家解体補助事業 	
<p>たからプロジェクト</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◎不法投棄監視事業 ◎エコオフィス推進事業 ◎ごみ収集委託事業 ◎生ごみ減量化補助金事業 ◎資源物回収活動団体支援事業 ◎河川・水路清掃事業 	<ul style="list-style-type: none"> ◎都市景観形成事業 ◎住まいる奨学金事業 	



■基本方針Ⅳ

健康で生きがいを持てる
まちづくり

- かかりつけ医療機関普及啓発事業
- 急患センター管理運営委託事業
- 発達障がい者等相談支援事業
- 民生委員児童委員活動事業
- 地域力強化推進事業
- 障がい者基幹相談支援センター事業
- はつらつセンター事業
- いきいきサロン事業
- 老人福祉施設等整備事業
- 生活保護適正実施推進事業
- 特定健康診査事業
- 健康診査事業
- 人間ドック検診事業
- 市健康増進計画推進事業
- 乳児家庭訪問事業
- 乳幼児健康診査事業
- 妊婦歯科健康診査事業
- 子育て世代包括支援センター事業

■基本方針Ⅴ

健やかに人を育み学び
続けられるまちづくり

- 学校指導訪問事業
- 学力向上事業
- 学校支援員派遣事業
- 適応指導教室運営事業
- 学校給食事業
- 教育研究所運営事業
- 小中学校トイレ改修事業
- 学校給食調理場整備事業
- 幼・保・小・中・高・大連携事業
- 小中一貫教育事業
- とちぎ未来アシストネット事業
- 社会教育施設管理・運営事業
- 栃木市民大学事業
- 生涯学習人材バンク事業
- 各種講座等の開設事業
- 家庭教育学級開設事業
- 科学する心を育む推進事業
- 人権同和教育事業
- スポーツ施設管理事業
- スポーツ団体補助事業
- スポーツ大会開催委託事業
- 少年・中高年スポーツ振興事業
- 文化会館等管理運営事業
- 文化補助金
- (仮称)文化芸術館等整備事業
- 文化財等調査事業
- 伝統芸能活動等継承支援事業
- 伝統的建造物群保存地区保全整備事業

■基本方針Ⅵ

いきいきと働き賑わいの
あるまちづくり

- 国内交流事業
- 在住外国人支援事業

- 担い手農地利用集積確保事業
- 新規就農支援事業
- 農業機械施設バンク利用促進事業
- 地域農産物活用事業
- 都市農村交流事業
- 空き店舗対策事業
- ビジネスプランコンテスト事業
- 中小企業融資保証事業
- 中小企業向け資金融資預託事業
- 企業誘致事業
- 栃木インター周辺開発事業
- 企業立地促進事業
- 産業支援補助事業

- とちぎ秋まつり
- 観光まちづくり事業
- サイクル・フルーツ・ライド事業
- 国際観光まちづくり事業
- 地域ブランド推進事業
- 勤労者福祉サービスセンター事業
- 勤労者福祉施設管理運営事業
- 市民スポーツフェスティバル
- 市ウォーキング大会

■基本方針Ⅶ

共に考え共に築き上げる
まちづくり

- 人権問題啓発事業
- 人権相談事業

- 市税等収納員設置事業

- 国民健康保険税収納員設置事業

- 婚活イベント実施支援事業
- 農業後継者婚活サポート事業
- ご当地婚姻届事業
- 学童保育事業
- 保育所・認定こども園等施設整備事業
- 地域子育て支援センター事業
- 子育て応援企業登録制度事業
- (仮称)子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

- 自治基本条例推進事業
- 広報事業
- 広聴事業
- 市民活動推進補助事業
- 地域づくり応援補助事業
- 地域会議運営事業
- 地域予算提案制度
- シティプロモーション事業
- 市サポーター事業
- マスコットキャラクター事業
- ふるさと大使事業
- 男女共同参画推進事業
- 男女共生大学開催事業

(4) 地域計画 (地域重点事項)

栃木地域

- 栃木駅周辺地区における都市機能の集積促進
- 栃木駅南部地域及び地域医療拠点エリアの整備促進
- 地域一体での栃木駅周辺の治安維持と環境美化推進
- 蔵の街並み、歴史的な建物の保全
- 文教都市としての伝統を後世に残す仕組みづくり
- 空き地・空き店舗活用による中心市街地活性化
- 栃木インターチェンジ周辺の企業立地の推進
- グリーンツーリズムや、集落営農組織の育成及び担い手への農地集積促進等のソフト施策の充実
- 蔵の街周辺地区の地方都市リノベーション事業の推進
- 蔵の街や喜多川歌麿等の豊富な観光資源を活かした駅を拠点とした観光PRの推進
- 下野国庁跡や皆川城址等への観光客誘致の推進

岩舟地域

- 岩藤大規模開発の推進
- 岩舟駅南口の開設及び周辺市街地の整備促進
- 岩舟駅から主要地方道桐生岩舟線へのアクセス道路整備
- 静和駅西側の住環境整備 (区画整理事業)
- フルーツパーク周辺への滞在型市民農園の整備
- ぶどうの生産体制強化と新たな加工製品の創出
- 国道50号沿線地区への企業誘致
- 子供たちの遊べる身近な公園・水遊び場の整備
- 遊具を主とした岩舟総合運動公園の施設の充実
- 史跡を活用した地域文化と観光の振興

藤岡地域

- 藤岡駅周辺整備 (駅前広場・道路・区画整理事業)
- 藤岡駅周辺商店の活性化
- 渡良瀬遊水地の自然環境保全 (ラムサール条約登録による取り組み)
- ビジターセンター及び遊水地周辺施設の利活用
- 渡良瀬遊水地内外サイン (案内板など) 整備
- レジャー・スポーツの体験やスクールの日常的、定期的開催
- 渡良瀬遊水地を活用したイベント (花火、バルーンレース、ボートレースなど) の開催及び情報 (施設案内、イベント、体験など) の発信
- 「道の駅みかも」での地域情報発信
- 各エリアの有機的結合施策の実施
- 企業誘致の推進 (IC周辺活用エリア並びに産業集積ゾーンへの企業誘致のための環境整備)

全地域共通

- 緑の保全及び活用
- 良好な排水環境の整備推進
- 主要幹線道路・幹線市道・都市計画道路等の整備推進
- 生活道路、狹隘道路の整備
- 主要な生活道路における交通安全施設の整備 (歩道、自転車専用道など)
- 通学路の整備、安全確保
- 橋りょう、歩道の整備
- 住宅・宅地の整備支援
- 自然と調和した住環境の整備推進
- 水害対策の総合的整備強化
- 災害に強い住環境づくりの検討
- 安心安全に配慮した良好な都市的住環境の整備
- 地域内各駅周辺の整備方針の検討
- 防犯、防災に強い住環境づくりの検討
- 公共交通網の整備
- 医療機関の確保
- 市内の医療機関情報の発信
- 交通等通院環境の整備
- 世代間交流と生きがいづくりの推進
- 地区の垣根を越えたネットワークづくり
- こども預かり環境の整備
- 子育て関連情報の発信
- 子育て相談業務の充実
- バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進
- 高齢者活躍の場の創出
- 高齢者雇用の場の創出
- 高齢者参加型交流イベントの実施
- 地区のランドマークの整備・活用策の検討
- 社会教育施設を活用した生涯学習の充実
- 児童館整備方針の検討

西方地域

- 金崎駅周辺市街地の整備推進
- 「道の駅にしかた」を活用した地域振興の拠点づくり
- 西方城址の整備
- 金崎さくら堤の保全・拡充
- 思川河川等親水空間の整備
- 真名子の歴史の里づくり
- スマートインターチェンジ周辺の整備促進
- 宇都宮西中核工業団地への企業誘致

都賀地域

- つがの里再整備及びアクセス道の整備
- スマートインターチェンジ周辺の整備促進
- 住民参加を活かしたホテル生息環境の保全
- 公共施設周辺の市街地環境の整備
- 都市計画道路整備に合わせた商業・工業系土地利用の促進
- 大柿十字西地区の活性化
- 都賀インターチェンジ北側への企業立地促進と誘致環境の整備
- 都賀インターチェンジを活用した観光型物流拠点及び防災型物流拠点施設の整備
- 都賀インターチェンジ周辺のバランスのとれた景観の形成
- スポーツ公園の広域活用の促進

大平地域

- 新大平下駅西口土地区画整理事業の推進
- 新大平下駅から主要地方道栃木藤岡線へのアクセス道整備
- 栃木駅南部地域及び地域医療拠点エリアの整備促進
- ワイン用ぶどうの栽培促進やぶどう加工製品の商品化
- 主要地方道栃木藤岡線沿道商業施設と新大平下駅商業地区との連携強化
- 戸長屋敷及び大中寺、清水寺等歴史的建造物の観光資源としての有効活用
- 太平山南山麓の丘陵地における遊歩道の整備・かかしの里等の施設の整備及び活用
- 産業誘導エリア（国道50号沿線）への企業立地等に向けた調査・研究
- 産業団地の開発（友田山地区）
- 大平運動公園施設の充実と大平運動公園を拠点とした総合スポーツの振興

- 地域とのつながりを重視した学校教育の推進
- 自然、環境、地域史学習の定期的実施
- 地域資源を活かした親子学習機会の創出
- 郷土芸能等の継承と各種コミュニティ活動の推進
- 市内の各文化財をつないだ魅力ある観光ルートの確立
- 文化財の調査・保存・整備
- 里山等自然環境の保全及び活用
- 農作物等の鳥獣被害防止対策の推進
- 農業の6次産業化の推進
- 食育・地産地消の推進
- 中心市街地の核となる商業施設等の誘致
- 空き店舗対策
- 地域資源の再発掘と有効活用による周遊ルートの検討
- サイクリングロード整備
- 地域・観光情報発信施設の整備
- サイン（案内板など）整備
- 各種マップ（食べ歩き、特産品、観光地、施設など）の作成
- 里地里山の環境を活かしたグリーンツーリズムの推進
- レクリエーション拠点としての観光施設の充実と、イベントの開催による集客力の向上
- 特産品やブランドの創出
- 地域ブランドづくりの支援
- 季節色を出したイベントの開催
- 産業団地等の基盤整備
- 各産業団地等への企業立地の促進
- 労働者の住環境整備
- エリア内連携事業の実施
- 各種イベントの協働による実施
- 結婚を望む若者への支援体制づくりの強化